



錦江に生きる

From young people in the future

◎このコーナーでは、町内で頑張っている方を中心に紹介していきます。
第73回目は、盤山自治会の基 岸澄・和代さんです。

◎73人目 **基 岸澄・和代**さん
【盤山自治会】

与論島へは大型船が直接上陸できず、ポンポン船で乗り継ぎ上陸した。降り立った与論島は高い山や木はなく、辺り一面、ソテツだったと話す。

基家

なぜ、危険を冒してまで与論へ向かったのか。岸澄さんの両親や祖父は基家のルーツについても、伝えたかったのではないだろうか。

基家の家系図を見ると琉球王朝までさかのぼり、琉球北山王（1300年前後）へと繋がる。岸澄さんは、与論の風景や風習、基家のルーツに驚いたらしい。現在でも昔の名残で基家の墓は沖繩を向いて立てられている。

共存共栄

盤山地区は、現在でも助け合いの精神、共存共栄がかいま見える。さながら、昔の日本の風景を味わえるところではないだろうか。取材の間も同地区の若夫婦や地域の方々が訪れ、「魚が釣れたから食べて」と持ってくる。この情緒ある風情に一番驚いたのが、先月まで基さん宅にホームステイしていた関東の大学生達だった。玄関を開けたらいつのまにか野菜やお菓子が置いてある。なにげに地域の方々が集まり宴会になる。基さんが体調を崩したときも当たり前のように鶏舎に集まり手伝いをし、帰っていく。今の日本にも地域が一致団結し、共存共栄をしているところが

ある事に感動したと話していた。移住から67年。現在でも地域が1つの家族とした昔ながらの日本の風土を味わえる地域であり、基家であった。

町営住宅 空き家状況

（9月1日現在）

大根占地区	1戸
公営 神之浜団地	1戸
町営 旧池田中教職員団地	1戸
町営 荒田原住宅	1戸

田代地区
町営 荒田原住宅 1戸

お問い合わせ及び入居希望の方は、建設課または地域振興課へご連絡ください。

「薪と水がほしかった」
ここで暮らそう。薪や水が豊富にある。」
昭和21年7月、満州国錦州省盤山県から引き上げてきた与論開拓団は田代を入植地と決定した。帰郷を考えたが、アメリカの統治下にあったため与論島に帰郷できず入植を決めた。
基さん夫婦は祖父母から盤山地区での苦悩を聞かされていた。
「満州を忘れるな、第二の与論を築こうー」
当時の盤山青年団歌にもあるように第二の与論を築くため一致団結し、里から村へ村から町に発展するようにが

んばった。電気を引くため水力発電所を築き、開拓を進めるため、共同でトラクターを購入した。
開墾時、食糧不足で山桑の葉やアザミ等を食へ、飢えをしのいだ時もあったと祖母からも聞いていた。
岸澄さんは、盤山地区に入植後の翌年、昭和22年に生まれた。両親や祖父母はふるさとと与論を見せたかったのか、当時はまだ、アメリカの統治下だった与論へ岸澄さんを連れ入国し、ふるさとと与論を見せてくれたという。6歳に満たない岸澄さんはその頃の様子を鮮明に覚えている。

ある事に感動したと話していた。移住から67年。現在でも地域が1つの家族とした昔ながらの日本の風土を味わえる地域であり、基家であった。

2013年漁業センサスの実施について

農林水産省では、平成25年11月1日現在で、「2013年漁業センサス」を実施します。
漁業センサスは、漁業の生産構造及び就業構造並びに漁村及び水産物流通・加工工業等の漁業を取りまく実態を明らかにするとともに、水産行政の推進に必要な基礎資料を整備することを目的としています。漁業センサスは、漁業の「いま」を知るための5年に1度の大切な調査です。みなさまのご協力をお願いします。



EDITORS

●夏休みも終わり、子供達も2学期が始まりました。昔を思い返せばこの時期宿題が終わっておらず泣きながら遅くまでしたような気がします。あれから数十年。
広報紙やその他の仕事に追われ残業の毎日。昔とそう変わってないな～。来年こそは段取りよく仕事を進め、◎をもらえるように頑張ります。子供達は2学期から頑張ってください。😊

休日の在宅当番医

月日	病院名	電話番号
9月15日	津崎医院	24-2153
16日	肝属郡医師会立病院	22-3111
22日	大根占医院	22-2658
23日	肝属郡医師会立病院	22-3111
29日	長浜医院	22-0137
10月6日	じょうさいクリニック	24-2977
13日	濱畑クリニック	25-2575

※諸事情により変更となる場合がございますので、ご利用の前にお問い合わせください。

人口の動き



平成25年9月1日現在

	人口	前月号比
人口	8,725人	(△2)
男	4,076人	(△2)
女	4,649人	(0)
世帯数	4,169人	(0)

△は減少

住民基本台帳法改正に伴い、外国人住民も含まれます。

